

ガ状況左説、通ニ有之

説

一、事業主側

工場代表者ハ平均一割五分位下二三日解凍ノ期ニタルカ下記
調停者、意向シセ参勧レ更ニ二步五厘讓歩、一割ニ分五厘位
下ニテ前議セル力後業員中關東木材筋組金加盟店者ノ策勧ニ
ヨリ決裂ノ状態トナレル事メ逐種ナル態度ヲ持スルニ至リ状
況ニヨリテハ工場ノ解散ヲヒ辟セカルニ至リタルカ尚調停者
ノ努力ニヨリ展開策ヲ講レバマリ

二、労働者側

既報ノ如ク後業員ハ調停者ノ斡旋ニヨリ一割五分位下業ヲ兼
認スルコト、ナシルナリ此蓋者ハ本争議ノ極大の圖ルベウ
副業ニ密月二十九日后五時ヨリ工場内ニ後業員会ヲ開キ別説
ノノ如キ平均一割位下其他ノ嘆願書ヲ議題トシ根議セルカ大
底スルニ至ラサリキ

休之ヲ支符スルコト、ナリ、交渉委員トシテ役内外四名ヲシ
テ全日前八時工場主ト會見室出セルニ即特枢砲セラレタルカ
此間工場主ハ調停者鎗木猶吉ト根議ノ平均一割ニ分五厘位下
業トシ調停者ヨリ後業員ト交渉スルコト、ナシル元全員ニ織
底スルニ至ラサリキ

斯クテ前記調停業ニヨリテ大勢一任スルノ情勢シ看取セル
木指導者ハ密ニ夜間ノ別訪同シ為ニ翌三十日前九時頃府下砂
町海水浴場附近ニ約二十名集合（主トシテ関木）ニシメ之ニ
組合本部員又参加ニ署ニ呈出セル嘆願書ヲ尋求書ニ更ヘ工場
主ニ交渉セハ公社ハ解散ヲ漸行スヘキ予期レヒテ本争議ノ
激化シ圖リ組合員ヲ獲得スヘア作戦スルニ至レリ

全日前五時頃交渉員隊田外四名ハ更ニ工場主ト再會レ回答ヲ
ホメタル又枢砲セラレタルニヨリ七月一日ヨリ罷業実行スヘ
キヲ告ケ引揚ケタルカ、後業員中調停業ニ賛成セル十八名ハ